

今年の全公演中止について

2020年4月27日

劇団BDP 代表 青砥 洋

劇団BDP・児童劇団「大きな夢」は今年の全ての公演を中止することに決めました。

新型コロナウイルスによる非常事態宣言が出されて2週間が過ぎておりますが、未だにこの先どうなるのか見通しが立たない中で劇団の定例の公演について各地の「子どもミュージカル」でも延期や中止の動きが出始めておりました。既に3月から5月にかけての10ヶ所での公演も全て中止することになっており、これ以上不安定な状況の中では稽古場の確保も難しく具体的に公演の日程を決めることもできないので年内の全ての公演を中止することにしました。

「大きな夢」の各地の「子どもミュージカル」はそれぞれの事情もあり、今年できなかった公演をそのまま来年に持ち越すか、あるいは来年は新たに仕切り直すか、卒団する劇団員の出演はどうなるのか、一般の賛助出演者の扱いはどうするかなど地域によって対応が異なるため、これから先のことは各父母会の皆さんとの話し合いで決めていくことにしています。

また今年予定していた劇団BDP主催の3公演も中止します。そして毎年上演していたアイバンクの公演も今年は見送ることになりました。

子どもたちは年一回の公演のために全力で稽古に打ち込み本番の日を楽しみにしておりました。それがいきなり中止になってモチベーションが下がるのが心配ですが気持ちを切り替えて来年に向けて頑張りたいと思います。

父母会の皆さんも様々な準備のために献身的な努力をしていただきましたが、急遽このような形で中断されてしまった悔しさは計り知れません。

しかし劇団に限らず世の中全体が我慢を強いられる異常な事態になっている中で何か新しい発想が生まれないとも限りません。決して落ち込まないで終息する日を信じて明るい気持ちで過ごしていただくよう心よりお祈りいたします。